

日本てんかん学会 第5回近畿地方会プログラム

日 時：平成 21 年 11 月 28 日（土曜日）

* ランチョンセミナー 午後 1 時～午後 1 時 50 分

* 近 畿 地 方 会 午後 1 時 50 分開始

会 場：山西福祉記念会館
 （大阪市北区神山町 11-12）
 TEL：06-6315-1868

会 長：篠崎 和弘（和歌山県立医科大学 神経精神医学教室 教授）

ランチョン
 セミナー：「初学者のための脳波判読のポイント：これで外さない
 所見が書ける」

篠崎 和弘 先生（和歌山県立医科大学 神経精神医学教室 教授）

（共催：ファイザー株式会社）

特 別 講 演：「難治性てんかんに対する迷走神経刺激療法」

川合 謙介 先生

（東京大学大学院医学系研究科 脳神経外科 准教授）

受 付：午後 12 時から

参 加 費：4,000 円（会員は年会費に該当します）。

発 表 方 法：発表 7 分，討論 3 分です。発表時間を厳守してください。

演者が各自で持参したコンピュータ（Windows または Macintosh）による発表で
 お願いします。パソコンと液晶プロジェクターの接続はミニ D-Sub15PinRGB ケー
 プルのみです。対応する表示解像度は XGA（1024 × 768）です。



山西福祉記念会館

〒530-0026

大阪市北区神山町 11-12

TEL (06) 6315-1868

FAX (06) 6316-1094

アクセス(徒歩)

■ JR 大阪駅・各線梅田駅より「阪急東通商店街」を通り抜ける。又は地下街「泉の広場」M10 階段を右へ上がり「扇町通」へ《12～15分》

■ JR 天満駅、地下鉄堺筋線・扇町駅(2-A 出口)より、扇町公園を通り抜ける《6～7分》

■ 地下鉄谷町線・中崎町駅(1 番出口)より左へ、JR 環状線高架・北野病院方面へ《5分》

アクセス(徒歩)

- JR 大阪駅・各線梅田駅より「阪急東通商店街」を通り抜ける
 又は地下街「泉の広場」M10 階段を右へ上がり「扇町通」へ……………12～15分
- JR 天満駅、地下鉄堺筋線・扇町駅(2-A 出口)より、扇町公園を通り抜ける……………6～7分
- 地下鉄谷町線・中崎町駅(1 番出口)より左へ、JR 環状線高架・北野病院方面へ……………5分

ランチオンセミナー

13:00 ~ 13:50

◆座長 木下 真幸子 先生 (国立病院機構宇多野病院 神経内科)

「初学者のための脳波判読のポイント：これで外さない所見が書ける」

(共催：ファイザー株式会社)

篠崎 和弘 先生

(和歌山県立医科大学 神経精神学教室 教授)

開 会 篠崎 和弘 会長

13:50

1) 薬物治療

13:50 ~ 14:30

◆座長 石井 良平 先生 (大阪大学 精神医学教室)

1. 成人 Lennox-Gastaut 症候群にラモトリギンを使用した1例

和歌山県立医科大学附属病院 神経精神科 橋本 忠浩, 辻 富基美, 坂本 裕司, 篠崎 和弘

紀南こころの医療センター 橋本 忠浩

医療法人 田村病院 辻 龍大

2. ラモトリギン投与後に著明な脳波所見の改善をみた2症例

国立病院機構奈良医療センター てんかんセンター 村上 智彦, 川田 和弘, 星田 徹

3. 非定型良性部分てんかんにエトサクシミドが有効であった1例

和歌山県立医科大学 小児科 南 弘一, 田村 彰, 木岡 直美, 吉川 徳茂

4. 保続運動より成る発作症状を呈し, トピラマートが有効であった側頭葉てんかんの1例

市立豊中病院 神経内科 中野 美佐, 荒木 克哉, 藤本 宏明, 那波 一郎,

巽 千賀夫

2) 小児症例

14:30 ~ 15:10

◆座長 鳥邊 泰久 先生 (大阪府立母子保健総合医療センター 小児神経科)

5. Hemorrhagic shock and encephalopathy syndrome にて死亡した

乳児重症ミオクロニーてんかんの1例

大阪市立総合医療センター 小児医療センター 小児神経内科

温井めぐみ, 九鬼 一郎, 川脇 壽, 服部 妙香,

井上 岳司, 岡崎 伸

同 小児救急科 外川 正生, 塩見 正司

同 救急救命センター 吉本 昭, 林下 浩士, 鍛冶 有登

6. 大脳皮質形成異常症に合併した早期ミオクロニー脳症の1例

大阪府立母子保健総合医療センター 小児神経科 山田桂太郎, 真野 利之, 鳥邊 泰久, 柳原 恵子,

鈴木 保宏

7. トピラマートの epileptic spasms をもつ症例に対する効果の検討

大阪医科大学附属病院 小児科 野村 昇平, 島川 修一, 福井 美保, 玉井 浩

市立枚方市民病院 小児科 田辺 卓也, 柏木 充

済生会吹田病院 小児科 宮本 良平

清恵会病院 小児科 東川 幸嗣

大阪労災病院 小児科 吉川 聡介

8. 当院における難治てんかん患者に対する modified Atkins diet の治療経験

滋賀県立小児保健医療センター 小児科 熊田 知浩, 宮嶋 智子, 木村 暢佑, 下村 英毅,
小田 望, 齊藤 景子, 藤井 達哉
同 栄養指導科 高田 美雪, 坂上 一美

3) 病態・機能

15:10 ~ 15:50

◆座長 中野 美佐 先生 (市立豊中病院 神経内科)

9. ENU ミュータジェネシスにより開発した *Kcna1* 変異ラット

京都大学大学院医学研究科 動物実験施設 石田紗恵子, 真下 知士, 田上 史, 芹川 忠夫
同 認知行動脳科学 西尾 健資

10. Cortical dysfunction during visual working memory in chronic interictal epileptic psychosis and schizophrenia revealed by magnetoencephalography

Department of Psychiatry and Clinical neuroscience, Osaka University Graduate School of Medicine

Leonides Canuet, Ryouhei Ishii, Masao Iwase,

Koji Ikezawa, Ryu Kurimoto, Hidetoshi Takahashi,

Antonio Currais, Michiyo Azechi, Takayuki Nakahachi,

Kazutaka Ohi, Motoyuki Fukumoto, Yuka Yasuda,

Hidenaga Yamamori, Ryota Hashimoto, Masatoshi Takeda

MRC Centre for Neurodegeneration, Department of Neuroscience PO37, Institute of Psychiatry, King's College London
Antonio Currais

The Osaka-Hamamatsu Joint Research Center for Child Mental Development, Graduate School of Medicine,
Osaka University

Yuka Yasuda, Ryota Hashimoto, Masatoshi Takeda

Department of Mental Disorder Research, National Institute of Neuroscience, National Center of Neurology and
Psychiatry

Ryota Hashimoto

Japan Science and Technology Agency, CREST

Kazutaka Ohi, Yuka Yasuda, Ryota Hashimoto

Department of Molecular Neuropsychiatry, Osaka University Graduate School of Medicine

Hidenaga Yamamori

11. 脳波 - NIRS 同時記録を施行した複雑部分発作群発の 1 例

和歌山県立医科大学 脳神経外科 西林 宏起, 田村 学, 小倉 光博, 垣下 浩二,
板倉 徹

12. てんかん患者の生活像の検討 ~ ICF を用いて ~

和歌山県立医科大学 保健看護学研究科 村田 竜介, 志波 充
同 神経精神医学教室 辻富 基美, 篠崎 和弘

総 会

◆座長 永井 利三郎 先生 (大阪大学 保健学専攻) 15:50 ~ 16:00

《休憩 10 分》

4) 精神症状

16:10 ~ 16:40

◆座長 武内 重二 先生 (京都啓信会きづ川病院 脳神経外科)

13. てんかん関連精神病状態を有する左側頭葉海綿状血管腫の一例
大阪大学 脳神経外科 細見 晃一, 貴島 晴彦, 押野 悟, 平田 雅之,
圓尾 知之, 齋藤 洋一, 吉峰 俊樹
14. 脳出血による幻覚妄想状態の経過中に PLEDs が役立った一症例
和歌山県立医科大学 神経精神医学教室 石田 卓也, 辻富 基美, 上山 栄子, 篠崎 和弘
同 脳神経外科学教室 増尾 修
15. エトサクシミドにより脳波の強制正常化をきたし緘黙状態を呈した一例
関西医科大学 精神神経科学教室 田近 亜蘭, 阿部 尚, 坂井 志帆, 分野 正貴,
上野 千穂, 吉村 匡史, 木下 利彦

5) 症 例

16:40 ~ 17:20

◆座長 木下 真幸子 先生 (国立病院機構宇多野病院 神経内科)

16. 側頭葉てんかんと発作性運動誘発性舞蹈アテトーゼが併存した家系の臨床的検討
大阪大学大学院医学系研究科 小児科学 沖永 剛志, 池田 妙, 岩谷 祥子, 富永 康仁,
下野九理子, 大藪 恵一
大阪大学医学部 保健学科 永井利三郎
17. 成人発症の eating epilepsy が示唆された 3 症例
京都大学医学部大学院医学研究科 臨床神経学講座 麓 直浩, 井内 盛遠, 松本 理器, 池田 昭夫,
高橋 良輔
同 呼吸睡眠制御学講座 人見 健文
田附興風会医学研究所北野病院 神経内科 斎木 英資
同 脳神経外科 高橋 潤
18. 運動野に皮質形成異常を伴った難治性てんかん患者の治療経験
神戸大学医学部附属病院 脳神経外科 内橋 義人, 近藤 威, 鶴山 淳, 甲村 英二
同 中央検査部 福岡 恵子
兵庫県立姫路循環器病センター 脳神経外科 内橋 義人
加古川市民病院 脳神経外科 森下 暁二
19. 脳腫瘍との鑑別を要する中枢神経系原発の血管炎と考えられた側頭葉病変の 2 例
Two cases of temporal lesion due to suspected primary vasculitis of central nervous system mimicking brain tumor
独立行政法人国立病院機構奈良医療センター てんかんセンター
星田 徹, 川田 和弘, 村上 智彦
奈良県立医科大学 放射線科 田岡 俊昭

《休憩 10 分》

特別講演 17:30 ~ 18:30

◆座長 篠崎 和弘 先生 (和歌山県立医科大学 神経精神医学教室)

「難治性てんかんに対する迷走神経刺激療法」

川合 謙介 先生

(東京大学大学院医学系研究科 脳神経外科 准教授)